



東本郷

元気いっぱい やる気いっぱい 笑顔いっぱい 東本郷小

学校だより

令和4年1月11日発行
川口市立東本郷小学校
TEL: 284-8076

更なる成長に繋がる今年 飛躍となる1年にしましょう

校長 朝倉 伸行

明けまして おめでとうございます。

令和4年の幕が開けました。今年の干支は『寅』。そこで、『寅』の由来を調べてみました。十二支は植物が循環する様子を表していて、昨年の干支『丑』の年は、子年に蒔いた種が芽を出して成長する時期とされている1年間でした。今年の干支を表す漢字『寅』は、もともと『演』という字が由来と言われ、『演』と同じ読みの『延』から「延ばす、成長する」という意味があるそうです。

児童にとっての令和4年が、丑年のコロナ禍でコツコツと鍛え、蓄えてきた力を生かして、更なる成長へと繋がる飛躍の年となることを期待しています。

さて、本日、3学期の始業式を迎えました。新学期の始まりは、新たな教育活動への期待とともに、挑戦への意欲の高まりとなります。それだけに、今学期どのような自分でありたいか、そのためにどのような目標をもち努力をすべきかを、自分自身でしっかり意識することが大切と考えます。「わからなかったことがわかった。できないことができるようになった。」という自らの成長を実感するためには目標をもち、その実現に向けて精一杯取り組む過程がとても重要であると感じています。

目標に向かって努力することやあきらめずに取り組んだ満足感は、目に見える結果以上にやりがいをもたらします。そして、目標に向けて自らの力を注ぐことで充実感や自信に繋がり、次への挑戦につながる意欲を得ることができるものです。このように目標をもつことには、大きな意味があります。

『一年の計は元旦にあり』という言葉があります。この言葉は、「物事は、最初に計画をしっかりと立ててから取り掛かるべきものだ」という例えですが、新年を迎えた、この時期に1年後の自分の姿をイメージして目標を立て、コツコツと努力することが、その実現への近道となることと思います。

オミクロン株による感染拡大が懸念されている中、連日の報道で新型コロナウイルスの感染状況が報告されていますが、未だ長期的な対応を求められることが見込まれる状況です。こうした中で、持続的に児童の教育を受ける権利を保障していくため、学校における感染及び拡大のリスクを可能な限り低減した上で、教育活動を継続していく必要性を改めて感じています。

新型コロナウイルス感染の早期終息を願い、今年も東本郷小学校の児童一人一人のより良い成長のため、教職員一同頑張りますので、ご理解とご協力の程、よろしくお願ひいたします。